

医療福祉生協は、地域の人々が、それぞれの健康と生活にかかわる問題を持ちよる消費生活協同組合法に基づく自治的組織です。医療機関・介護事業所などを所有・運営し、ともに組合員として生協を担う住民と職員の協同によって、問題を解決するための事業と運動を行います。

ふくしま

2016年10月号 第377号
発行責任者 渡辺幸夫
<http://watari-hp.jp/>



発行所
福島医療生協

医療生協

福島医療生活協同組合
医療生協わたり病院
生協いいの診療所
医療生協わたり病院附属
ふれあいクリニックさくらみず

TEL 024-522-1236
TEL 024-521-2056
TEL 024-562-4120
TEL 024-559-2664

〒960-8141
〒960-8141
〒960-1301
〒960-0241

福島市渡利字中江町66番地
福島市渡利字中江町34番地
福島市飯野町字後川27-2
福島市笠谷字塗谷地20-1

班会の よがった

尿検査・血圧測定・塩分測定や健康診断の結果説明など、自分の体のために役立っています。

川崎から福島に引っ越し、組合員になったことがきっかけで友達がたくさんできました。私が班長となり班ができました。名前を“さざんか班”といいます。春には花見、秋にはいも煮会、皆さんに喜ばれるのが私も嬉しいです、これからも続けます。

引きこもり人生だった私を家から引っ張り出してってくれてありがとうございます。(班の皆さんへ)



妻の介護中です。周りの組合員の方々に助けられ教えられ、たいへん助かりました。いつかは自分の経験として、今度は伝える側にもなりたいと思っています。

組合員で よがった

行事のたび皆さんと顔を合わせるのが楽しみです。元気をもらって帰れることに感謝。



福島医療生協の 組合員でよがった 患者さんからの ありがとうの声



「一人は万人のために、万人は一人のために」
—わたり病院 正面玄関—

歳をとることを心配していました。医療生協を通じた多くの交流や学習、出会いが私を前向きにしてくれたと思っています。

気の知れた仲間と気軽にお茶をしたりおしゃべりできることが何より良いこと。

患者さんからの ありがとう

(高齢者住宅ひだまりの入居者の方より)優しい気配りができるスタッフに支えられ2年が過ぎました。生活環境、身体状況等さまざまな利用者が同じ屋根の下で暮らす家族です。ありがとうございます。



在宅医療と連携がとれているのでたいへん有難かったです。

お陰様で歩けるようになり、先生、看護師さん、リハスタッフの方々に本当に感謝です。素晴らしい時間をありがとうございました。

10~12月は生協強化月間

生協強化月間とは?

生協の活動を広め、その基盤となる生協組織を強めるための月間です。毎年秋に全国の生協で取り組まれています。

●今年度のテーマは!?

- 1) 3,000人の健康チャレンジ
- 2) 機関紙配布率の向上 … 現在65.3%(配布数16,205部)
- 3) 班づくり、サークルづくり … 現在の班数148班、サークル数20
- 4) 組合員増やし、出資金増やし … 月間に年度目標の8割達成

健康、家族、老後、災害、平和などたくさんの不安や心配がある世の中…一人の力で、みんなの力でもっとたくさんの“よがった”“ありがとう”を創っていきましょう。私たちが目指すのは健康で安心して暮らし続けられる支え合いの地域づくりです。

※掲載のメッセージは“虹の箱”“よがった集”“退院時アンケート”より



蓬莱まるめろ班「私たちみんなでがんばります」

大和健雄さん（八十九歳）の取り組みを紹介します。

いち早くチャレンジしている渡利在住の大和健雄さん（八十九歳）の取り組みを紹介します。

* * * * *



蓬萊支部 大和健雄さん



宮代日枝神社前でパチリ

自分にあったコースを選択し、挑戦してください。

冬場も雪が少なかったこともあり、一月に鎌田方面の

神社で、元朝参りを兼ね一年は電車で桑折に行き、つるし

健康づくりチャレンジにエントリーをお願いします

エントリーはおすすめですか？ まずは、申込み用紙をご記入いただき、病院や診療所、地域の支部役員や班長さんにお渡しください。FAXでも受付けます。

今年の「健康チャレンジ」では、八つのチャレンジコースがあり、好きなコースを二つまで選択できます。

今年は、家族みんなで参加することをすすめています。

（家族で複数参加する際は申込み用紙を請求してください。）20・8のコースには「家族一緒にキッズコース」を設定しました。朝晩のあいさつを「おはよう、おやすみなさい」を親子、孫との間で交わすことで会話をふやし、コミュニケーションづくりに活

かしていただけたらと思いま

す。家族でお互いに声をかけ合いながら目標を達成してください。

各コースに、いくつかの例をあげています。例えばN.O.1の「さわやか運動コース」では、「一日〇〇〇歩以上歩く」、「朝のラジオ体操」、「筋トレ・ストレッチ」を例示していますが、いずれに挑戦されても結構です。

ウォーキングを選択した場合、「一日〇〇〇歩以上歩く」ですから、当然、三千歩でも五千歩でも結構です。何回かに分けても結構です。駐車場ではできるだけ遠くに止める等の工夫で達成できるかもしれません。

自分にあったコースを選択し、挑戦してください。



第二十三回蓬萊支部主催健康まつりが、去る七月三十日に六十名の参加で開催されました。

今までは、午前から午後一時こころに開催していたので、

この猛暑の中で参加者が来てくれるのだろうかとみんなで心配してましたが、そこは二十三回も続けてきた成果にほっとしました。

健康チェックのスタッフは健康教室を卒業された運営委員会の方、乾物販売を長

蓬萊支部 健康まつり

蓬萊支部 飯盛マサ子

年引き受けさせていたいるベテランの方々の息の合った活動で、楽しい健康まつりでした。アトラクションの健康亭永生師匠による落語も大

変好評でした。

講演は、いいの診療所長の松本純先生に「終末期の在宅医療と介護について」のお話を聞いていただきました。先生が実践されている具体的な症例のお話に、参加者は熱心に聞き入っていました。

「今後、蓬萊支部が地域で

月一のウォーキングが楽しみ

東支部 斎藤美代子

ある組合員の方から、一人ではなかなか続かないのですが、ウォーキングを立ち上げてほしいという声があり、平成二十五年六月にはじめました。

毎月第一月曜の十時、宮代の日枝神社に集合し、コースは時季にあわせて決めます。当時、参加者は四名ほどで手作り弁当持参でしたが、そのうち昼食は、美味しい店を見つけ楽しむことにしました。十月頃には、参加者が七名ほどになり、行き先も鎌田、瀬上、伊達まで足を延ばすようになりました。

冬場も雪が少なかつたこともあり、一月に鎌田方面の

神社で、元朝参りを兼ね一年は電車で桑折に行き、つるし



離巡り。桜の節は一本松の霞が城を散策、本丸まで登り殿様気分を味わい、良き眺めにうつとり。

回を重ねるうちに、筋肉痛になる人は皆無になりました。自分のペースで歩き、おしゃべりしながら、景色や花を愛で、肌で感じる、そのような歩き方をします。七月は、ラベンダー園に行き、ラベンダーのアイスクリームを食べ、汗を静めました。地元であっても歩いたことがない道を歩くのは、子ども探検隊

のこのような気分になりワクワクします。

この様なつきあいの輪の広がりで、東支部も元気になってきたように思います。



班会継続の「コツ」は 年間計画と気楽にやること

渡利支部
高谷班

高谷班の始まりは四十年前にさかのぼります。わたり病院開設の頃から地域の世話役として尽力された、現班長の河野としえさん（写真右端）のお父さんが班長さんでした。その班が今の形になったのは二十三年くらい前で、それ以来毎月一回定例の班会を継続しています。

班会を続けて良かったことは、「みんなと楽しくおしゃべりできること」「芋煮会・忘年会なども入れて、肩肘はらずに気楽にやることとのことです。

チェックを毎回するので、減塩など日々の暮らし方を意識することが出来ること」だそうです。その効果もあって、平均年齢は八十才を超えて、南スーザンの危機（PKOの部隊でさえ攻撃を受けている）、イラク戦争やアフガニスタン戦争が引き起こした紛争現場について話されました。さらに安倍政権の「参加できる戦争」、「人道援助自体のもつ侵略性」など紛争下で被害にあつてゐる人達など悲痛にあえぐ実態を話されました。

後半は医療・介護をめぐる情勢と運動の課題で全日本医連事務局次長林泰則氏の話。安倍政権が推進する医療・介護制度改革の全体像「二つの一体改革」のもと

を長く継続する「コツ」は、①毎年の初めに一年分の班会の計画をつくること、②新年会・お花見・芋煮会・忘年会なども入れて、肩肘はらずに気楽にやることとのことです。

第一日目の前半は「戦争をする国になる」との危うさ」について日本国際ボランティアセンター代表理事谷山博史氏の話。導入として、南スーザンの危機（PKOの部隊でさえ攻撃を受けている）、イラク戦争やアフガニスタン戦争が引き起こした紛争現場について話されました。さらに安倍政権の「参加できる戦争」、「人道援助自体のもつ侵略性」など紛争下で被害にあつてゐる人達など悲痛にあえぐ実態を話されました。

後半は医療・介護をめぐる情勢と運動の課題で全日本医連事務局次長林泰則氏の話。安倍政権が推進する医療・介護制度改革の全体像「二つの一体改革」のもと

日本高齢者大会に参加して

八月二十八～二十九日・東京

理事 西坂 稔

★ふるやとの歴史探してみませんか★

21

無料 法律相談会

- 日 時 每月第2木曜日 13:30~15:30
※日時は変更になる場合があります。
- 場 所／医療生協わたり病院内
事前申込制 TEL. 024-522-1236
- 相談員／あぶくま法律事務所弁護士

INFORMATION

これから行事

10・11月

どうぞご参加ください

第16回さくらみず健康まつり

- ◆日時／10月16日(日)
- ◆場所／ふれあいクリニックさくらみず

保健活動交流集会

- ◆日時／11月25日(金) 10:00~13:00
- ◆場所／パルセ飯坂第1会議室

お問い合わせ：福島医療生協組合員活動部
TEL.024-522-1236

松川資料の今昔

蓬莱支部 伊部 正之

こうして、松川記念塔（松川の塔）は無罪確定判決一周年に除幕式を行つた。これは公正裁判要求と被告救援を旨とする松川運動が、その基本的な役割を達成したことを見たが、高齢者が安心して暮らせる社会をつくる政治をつくるために皆さんとともにすすめていかなければ

月十二日の第二次最高裁判決によつて、被告全員の無罪が確定した。翌六四年一月、全国代表者会議は、松川勝利（福島市内）の建設を承認しました。

この松川資料室はたんに歴史の記録資料であるだけではなく、現代の諸問題を解決するためにも大いに役立つはずである。そのため、松川資料の規模（十万点）、丹念な整備水準、見学・利用者への丁寧な対応などの実績は、各方面から高い評価を与えられ、今やユネスコ世界記憶遺産への登録を目指す運動が始まるに至つてゐる。

